

クセになる。八尾の人、まち、自然、うまいもん

Yaomania

【ヤオマニア】Vol.11 2015年・秋増刊号

Yaomania

Vol.11 秋増刊号 2015年10月26日発行 発行(社)八尾市観光協会 八尾市北本町2-1-1 ベントプラザ20号 072-1997622 編集140B 定価0円 Printed in Japan

のりもの王国・八尾

知ってるようで知らなかった
電車、バス、ケーブルカーの世界。

ヤオマニアの横顔
中野瑞樹 (フルーツ研究家)

<売主・販売提携(代理)> **住友不動産** <売主> **関電不動産** <設計・施工> **清水建設**

西日本最大タワー*1「メガシティタワーズ」

即入居可!
※諸手続終了次第入居可

JR関西本線(快速停車駅)・JRおおさか東線(始発駅)
JR「久宝寺」駅 屋根付デッキで **直結** ※2

八尾市立病院 屋根付デッキで **直結** ※2

スーパー「ライフ」商業施設敷地内1階 **直下**

JR「久宝寺」駅より JR関西本線(大和路快速)利用 **JR「天王寺」駅へ直通1駅5分** (6分) ※3

3LD・K+N+WIC 専有面積/70.00㎡ **高層階** **3,290万円**
4LD・K+N+2WIC 専有面積/91.49㎡ **南西角住戸** **4,680万円**

※N/納戸 WIC/ウォークインクローズド
お問い合わせは 現地マンションギャラリー

0120-307-942 **メガ2** 検索

営業時間:午前10時~午後6時(水曜定休)・祝日除く

※1 総戸数1,499戸は、1995年以降の西日本(近畿2府4県を含む)以西で20階建以上のタワーにおける規模では最大となります。(平成27年10月現在MRC調べ) ※2 JR「久宝寺」駅まで徒歩1分(全体敷地北西角よりJR「久宝寺」駅構外(自由通路)エレベーターを使用した改札までの距離・約74mからの徒歩分数計算)。八尾市立病院まで徒歩1分(THE EAST エントランスからの距離・約50mの徒歩分数計算)。 ※3 JR「久宝寺」駅よりJR関西本線(大和路快速)利用でJR「天王寺」駅へ5分(6分)直通※交通所要時間は日中平常時(カコ内は通勤時)の目安で、時間帯により多少異なります。また、乗換・待ち時間を含みません。※距離表示については地図上の概測距離を徒歩分数表示については80mを1分として算出し、端数を切り上げたものです。



■全体・物件概要 ●名称/メガシティタワーズ ●所在地/大阪府八尾市龍華町一丁目4番1(地番) ●交通/JR関西本線「久宝寺」駅徒歩1分 ●用途地域/商業地域 ●建ぺい率/80% ●容積率/600%(総合設計制度適用による容積割増あり) ●敷地面積/17,850.66㎡ ●建築面積/11,282.10㎡ ●延床面積/183,778.83㎡(うち商業施設部分、約6,100㎡) ●構造・規模/鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上40階建(THE WEST)・地上41階建(THE EAST)・地上2階建(店舗1・2階、駐車場1・2階)(THE PLAZA) ●建築確認番号/第H19確認建築GBRC00097号(平成20年2月22日)、第H20確認建築GBRC00082号(平成20年11月28日)、第H21確認建築GBRC00101号(平成21年5月1日)、第H21確認建築GBRC00049号(平成21年8月27日)、第H21確認建築GBRC00093号(平成22年1月27日)、第H21確認建築GBRC00099号(平成22年3月12日)、第H22確認建築GBRC00031号(平成22年10月12日)、第H22確認建築GBRC00040号(平成22年11月18日)、第H23確認建築GBRC00023号(平成23年8月31日)、第H24確認建築GBRC00023号(平成24年10月4日) ●総戸数/1,499戸(THE WEST 705戸・THE EAST 794戸) ●駐車場/1,200台(月額使用料:7,900円~12,600円) ●自転車置場/3,143台(平面式:1,682台・300円・スライドラック式:1,318台・200円)、子供用/143台(月額使用料:100円) ●バイク置場/46台(月額使用料:2,000円) ●ミニバイク置場/87台(月額使用料:1,000円) ●分譲後の権利形態/土地:所有権の共有、建物:区分所有権 ●管理形態/区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に管理を委託 ●管理会社/住友不動産建物サービス株式会社 ●建物竣工/THE WEST:平成23年2月25日完成済、THE EAST:平成25年1月31日完成済 ●売主・販売代理/住友不動産株式会社:国土交通大臣(15)第38号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟、近畿住宅事業部 〒530-0005大阪市北区中之島三丁目2番18号 TEL:06-6448-7047 ●売主・関電不動産株式会社:国土交通大臣(3)第6379号、(一社)不動産協会会員、(社)大阪土地協会会員、(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟、開発計画グループ〒530-6691大阪市北区中之島6丁目2番27号(中之島センタービル13階) TEL:06-6446-8811 ●販売代理・販売復代理/住友不動産販売株式会社:国土交通大臣(11)第2077号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟、(一社)不動産流通経営協会会員 〒530-0005大阪市北区中之島三丁目2番18号 TEL:06-6448-6725 ●設計・監理/清水建設株式会社 ●施工/清水建設株式会社 ●THE WEST・THE EAST先着順受付概要 ●販売戸数/54戸 ●販売価格(税込)/3,290万円~5,780万円 ●最多販売価格帯(税込)/3,800万円台(10戸) ●間取り/3LD・K~4LD・K ●専有面積/70.00㎡~101.39㎡ ●バルコニー面積/12.98㎡~47.40㎡ ●管理費(月額)/13,958円~19,558円 ●修繕積立金(月額)/5,180円~7,510円 ●管理準備金(引渡時一括払い)/13,958円~19,558円 ●修繕積立基金(引渡時一括払い)/337,940円~489,490円 ●入居予定/諸手続終了次第入居可 ●取引条件の有効期限/平成27年11月30日 ●受付場所/メガシティタワーズマンションギャラリー ●受付時間/午前10時~午後6時(水曜定休) ●必要書類/印鑑(認印可)・平成25年分・平成26年分の収入証明書・本人確認資料(運転免許証・健康保険証など) ●先着順につき売約済の際はご容赦ください。 ●広告作成日/平成27年10月13日



「きんやお」と呼ばれることが誇りです
 駅長 河田和久さん

ホームで運転士に敬礼、制服のよく似合う「目ヂカラの強い」ダンディな方。ラッシュ時は乗客が扉に挟まれないようホームに立ち保安管理に。猫が大好きで近鉄八尾駅と飼い猫の合成写真で作ったポストカードを見せてくれた



私のアナウンスも「めざせ八尾名物」です
 駅長 中西慎二さん

鉄道好きの少年がそのまま大人になったような明るい笑顔の駅長。爽やかな車内放送もぜひ聞いてみたい。駅員のチームワークがよく、谷町線チームは路線対抗駅伝大会の常勝軍団。最近中央線チームに抜かれ、2位に。打倒中央線!

その○ 駅長はなんでも知っている。 のりもの王国・八尾

「八尾は普通鉄道、地下鉄、そしてケーブルカーと3つ揃った日本でもまれな都市です」執筆陣の一人、寺本光照さん(P.10・12)はこう力説した。言われてみれば確かに。他にもあてはまるのは京都に神戸、それに札幌(ロープウェイ)と、どれもメジャー都市であることを考えたら、人口27万人の八尾市は比類なき乗り物王国です。今回の特集のトップは、電車とバスの主要駅長と所長による「ウチの駅こそ八尾代表」競演。八尾の入り口となる駅のポストからして、コミュニケーションの達人でした!

取材：文いきむあつこ 写真：内池秀人

近畿日本鉄道株式会社 近鉄八尾駅

近鉄八尾駅は近鉄大阪線久宝寺口駅～大阪教育大前駅間と信貴線、ケーブルカーの計13駅を統括。駅舎は昭和53年(1978)の高架化に伴い、山本方面に300m移設。西武百貨店やアリオへの通路が設けられ、市役所や八尾図書館に近い中心駅としてにぎわう。

河田駅長の10問10答

- 1 社会に貢献できる仕事として選びました
- 2 「きんてつ鉄道まつり」に参加した児童からお礼の手紙が来ました
- 3 「ほこ×たて」(KTV)で近鉄電車の知識を競う対決があり、うちの社員が一般マニアを制し勝利。安堵(笑)
- 4 独身時代、学生さんからチョコレートをもらったことが何度か(笑)。今は地域の方から寄贈される絵画が楽しみ
- 5 車掌のとき、車内の運賃精算で5円玉を出した女性と外でばったり会い、のちの妻に。妻が最大の理解者
- 6 プライベートでは乗車を愉しみ、制服を着たらスイッチを入れる
- 7 昭和33年(1958)新造の特急10000系(初代ビスタカー)。世界初の2階建てで設備が豪華。とくに顔がいい
- 8 八尾市立八尾図書館3階の[今東光資料館]はお勧め。ケーブルカー終点の高安山駅からの眺めも抜群
- 9 フレンドリーな住民が多く、楽しい町。「きんやお」という呼び名で親しまれていることを誇りに思います
- 10 近鉄特急で行く伊勢神宮のツアーで、近鉄八尾駅に「しまかぜ」停車も実現させた。ほかのツアーでも実施したい



「きんてつ鉄道まつり」(P13)で販売するポストカード。「僕らが撮った渾身の写真なんです」と、駅長



小学生から来たお礼の手紙が大切に保管されている



近鉄八尾駅の玄関駅名標は沿線の他駅に比べ断トツに大きい



初代ビスタカーはアメリカの車両をヒントにした



昭和30年(1955)頃、八尾ファミリーロードに駅舎があった頃のプラットフォーム。「生駒山上納涼大会」のサングラスの女性がええ感じですよ

駅長への10の質問

- 1 この仕事を選んだ動機
- 2 駅長で嬉しかったこと、辛かったこと
- 3 駅長や駅員さんの「鉄ちゃん」自慢や特技
- 4 お客様や地域の方とのほのぼののエピソード
- 5 家族は駅長という仕事をどう思っているか
- 6 時間管理の厳しい仕事で気をつけていること
- 7 自社の車両の中で一番好きなもの
- 8 駅周辺のお気に入りのスポット
- 9 この駅と駅のある町の売り文句
- 10 駅長時代に実現させたい夢

大阪市営地下鉄 八尾南駅

八尾市唯一の大阪市営地下鉄谷町線の終点駅として昭和55年(1980)に開業。谷町線は大阪市営地下鉄の最長距離路線で、駅の数もトップ(26駅)、そして線内ただ一つの地上駅。コンコースで八尾の若ごぼうや枝豆を販売するなど各種イベントにも熱心だ。



新幹線のぞみ停車駅のように実に豪華な3階建てだ



駅長室には建設中に出土した弥生時代の遺跡のレリーフが



駅職員の宿直室があり、自炊が基本。この日の夕食はカレー

中西駅長の10問10答

- 1 電車の運転士に憧れていた
- 2 地上駅は天気かわかるので気象予報士としても活躍できて嬉しい(笑)
- 3 私はマイク放送に自信があり、お客様からお褒めをいただいたことも何度か(照)
- 4 毎年中学生の職業体験を受け入れるが、数年後にその少年から声をかけられたのがすごく嬉しかった
- 5 ゆるキャラのかぶりものに娘が手伝うなど、家族じゅうが応援してくれる
- 6 休日はテニスでストレス発散。試合に負けるとストレスがたまる(笑)
- 7 新人時代に乘っていた旧5000形(写真下)。運転が難しく、乗りがいのある電車だった
- 8 ずばり、八尾空港
- 9 発展の伸びしろのある町だと思ふ
- 10 駅で八尾の特産物を販売するなど、日ごろから八尾市を猛アピール。八尾名誉市民の称号がもらえるまで頑張りたい(笑)

昭和55年(1980)駅開業と同時に誕生した地下鉄八尾南検車場。中西駅長思いの5000系(左と右)もいる



※参考資料 / 『写真で見る大阪市100年』大阪市、『八尾今昔写真帖』郷土出版社



京都の人にも直行バス
で来てほしいですね
所長 池上英教さん

黄色と青でお馴染みの路線バスを前に。八尾～藤井寺間など、街中は渋滞や細いカーブなど忍耐と高度な運転技術が求められる。そんな運転士たちの労務管理や運行管理などを一手に引き受ける

近鉄バス株式会社八尾営業所

八尾市全域(東大阪・藤井寺・柏原・平野区の一部)の路線バスと北は山形・仙台から南は鹿児島までの昼夜高速バスを運行。府内6か所の近鉄バス営業所のうち、最多運行本数を誇る。平成25年(2013)に開始した八尾～京都特急線は1時間ごとに直行便が発車する(P14)。



Only Yesterday
平成4年(1992)頃、かつての管理棟解体前の写真



この日、定年を迎える中原重利さんに池上所長から花束贈呈。取材陣も感動しました!



八尾の「バスガール」はマイクもハンドルも握る!

テレビ番組のローカル路線バス乗り継ぎ旅がちょっとした人気で、庶民の足・バスの存在が見直されている。そんな話題になるずっと前から、バスが大好きでバスガイドを経て運転士になってしまったのが、近鉄バス社員の東(あずま)清美さんだ。バスを運転するための大型2種免許は技能試験の合否判定が非常に厳しく、十数回目で合格というのが普通。7回目でバスした東さんは優秀な部類で、バス好きの本領を発揮したといえる。「6年半、路線バスや高速バスを運転しました。運転中も何か言わないともったいない気がして、「もうすぐ観覧車が見えます、とか、ガイド的な放送をしたこともあります(笑)」。現在は事務職と子育てに頑張っている。休日は子どもとのバス旅が楽しみだそうです。



女性バス運転士として小学校2年の生活科の教科書『わたしとせいこ』で紹介された

「運転経験が事務の仕事に活かされますね」と東さん



夕刻、出発を待つ高速バス。バスファンには堪らない、幻想的な光景である

池上所長の10問10答

- 1 「近畿日本鉄道」の名前に憧れて
- 2 PLの花火大会など、大きなイベントにうちのバスが任されるのは嬉しい。つらかったのは2年前の大雪で初めて全路線のバスを運休
- 3 「バスのことはあいつに聞け」みたいな、バスにめちゃくちゃ詳しい運転士がいる
- 4 地元の保育園が朝の散歩にバスを見に来る。あどけない笑顔に癒される
- 5 「近鉄バス、見たよ」と家族がよく話題にしてくれるほど身近に感じている
- 6 運転士は勤務時間が不規則のため、たいてい太る。私もメタボ対策は必須(笑)
- 7 昔の路線バス(クリーム色と茶色のツートン)に愛着を感じる
- 8 和菓子の「かすが」や洋菓子の「ブルス」を御用達として利用。「ブルス」のプチシュークリームはお気に入り
- 9 バス営業所のほとんどは鉄道駅から遠いが、ここはR志紀駅から近く、地域住民との距離が近くて、あたたかく接していただけです
- 10 八尾から京都に遊びに行っても、京都から八尾に来る人はあまりいない。八尾へのバス旅で地元を盛り上げたい

駅長への10の質問

- 1 この仕事を選んだ動機
- 2 駅長で嬉しかったこと、辛かったこと
- 3 駅長や駅員さんの「鉄ちゃん」自慢や特技
- 4 お客さんや地域の方とのほのぼのエピソード
- 5 家族は駅長という仕事をどう思っているか
- 6 時間管理の厳しい仕事で気をつけていること
- 7 自社の車両の中で一番好きなもの
- 8 駅周辺のお気に入りスポット
- 9 この駅と駅のある町の売り文句
- 10 駅長時代に実現させたい夢

その①
駅長はなんでも
知っている。



大和路線は古都・奈良の落ち着きをイメージした緑色の電車がよく似合う



昭和44年(1969)年の駅南口。翌年に大阪万博を控えた高度成長期でも、のどかな感じでした



文房具の色まで
大和路線の緑です
駅長 三嶋良さん

駅舎南側で。42歳という若い駅長さんのポーズはどこか初々しい。新人時代、初任地の米子駅で近所のおばちゃんに隠し撮りされたり、結婚前は奥さんのお父さんが突然駅を訪ねて来るなど、駅長は周りがほっとけない癒し系男子かも

西日本旅客鉄道株式会社八尾駅

明治22年(1889)開業。八尾市最古の鉄道駅。付近には旧街道や昔の町並みが残る。

渋川神社や旧植田家住宅、大聖勝軍寺などの史跡や名所にはこの駅が便利だ。

平成25年(2013)に新橋上駅舎が完成、バリアフリー設備が充実し、南側駅前広場も整備された。



開業して125年以上経過したプラットフォームは、停車する車両に応じてかさ上げしてきた



大阪環状線のにぎやかな車両が快速として八尾駅西の渋川踏切を通過

三嶋駅長の10問10答

- 1 旅行が大好き。旅のお手伝いがしたくて
- 2 地下鉄八尾南駅、近鉄八尾駅、近鉄バス、JR八尾駅の4社共同で「八尾河内音頭まつり」に出展できたのは嬉しかった。ライバル会社が一緒に参加するなんて、よそではありません
- 3 他の鉄道会社の撮り鉄とか、東京の私鉄に詳しい乗り鉄とかいろいろいます(笑)
- 4 年配のお客様からお礼の手紙をもらったときは感動しました
- 5 家族がこっそり見に来るのが心配で、「来ないで」と言ってるんですが(笑)
- 6 絶対遅刻をしないよう、時間の計算が一目でできるアナログ時計を入社の頃から愛用しています
- 7 大和路線のイメージカラーである緑色の201系、103系が好き。文房具も緑色に統一していますよ
- 8 毎月安全祈願のためにお参りしている渋川神社。昼ご飯は駅南側の「佳(よし)」や駅南西側の「鶏屋くだけ」によく行きます
- 9 地元の行事に参加するとみなさん気さく。八尾は人情味のある明るくて元気な人が多いのが楽しい
- 10 地域と連携して、八尾河内音頭まつりなど八尾の魅力を発信し、お客様に繰り返し利用してもらえる駅をめざしたい

近鉄信貴山口駅



昭和5年(1930)の開業。信貴山ケーブルが再開される昭和32年(1957)は「東高安駅」だった



わが町は「別荘地」ですから松浦幸子さん(主婦)

さすが日舞の師範だけあって松浦さんのポーズは決まっている。信貴山口は山の麓にあるため、夏は市中より気温が2度低く、過ごしやすい。

50年前に駅の近くに嫁いできました。当時は上本町まで直行電車(P12)があったので乗り換えせず、百貨店でお買い物できて便利でした。今は山本駅の1



なんとなく「別荘地」感がただよぶ駅舎

番線と5番線に近鉄信貴線の乗り換えホームがあり、年配者にはややこしい。ハイカーや、寅の日にケーブルに乗り換えて毘沙門さん参りに訪ねる人とか、それ以外の目的の人はあまりいないと思いますが、地元にとっては大切な駅です。この辺から河内平野を望む夜景はものすごくきれいで、同じ八尾とは思えないほど。「信貴線に乗って、別荘地に帰るか」と冗談を言うんです(笑)。電車は2両編成で、乗客に知った顔が多く、安心感があります。駅前ロータリーも商店街もないけれど、豊かな自然と人のつながりが存在しますね。



電車を降り左へ90度曲がると高安山への「結界」が。詳しくは次頁をどうぞ

●私も信貴山口駅の味方です。ケーブルカーの踏切音を聞いて育ったので愛着はひとしお。レトロな駅舎は必見です。駅前を盛り上げるイベントを計画中(E.Kさん)

JR志紀駅



昭和32年(1957)に南河内郡志紀町が八尾市と合併して昭和36年(1961)に駅が再開



夜のほうが、にぎやかな駅前です藤崎千里さん(団体職員)

「新婚時代はドキドキしながら駅で夫の帰りを待ちましたね」と藤崎さん。[丸芝饅頭堂]やパン屋の[スワーハ]、居酒屋の[かつらぎ]もこの駅

志紀駅は明治42年(1909)に開業し、昭和21年(1946)燃料事情の悪化で一旦閉鎖。昭和36年(1961)に駅が再開され、そのオープンセレモニーで旗を振った記憶があります。昔は近鉄恩智駅まで見えていました。生まれてからずっと志紀で、駅の約100メートル圏内で引っ越しを繰り返して、「どんだけ志紀が好きやねん」と冷やかされます(笑)。天王寺まで普通で



20分、久宝寺で快速に乗り換えれば約10分なのですぐ便利。駅のすぐ横に国道25号線があり、外環状線もすぐ、近鉄バスの車庫(P5)や飛行場も近い。中心部からは遠いけど交通の要所です。駅周辺は飲み屋が多く、夜のほうがにぎやか。最近JR八尾駅が改装され、抜かされた感がありますが、志紀駅の昭和な雰囲気は、これはこれでいいと思います。

●私も志紀駅の味方です。昔はSLが走り、子どもと踏切で見学しました。冷房のない時代は窓からの風が心地よかったです。利用者が多いのでメジャー駅ですよ(E.Nさん)

近鉄服部川駅



昭和5年(1930)開業で85歳。付近は40%(パーミル)と近鉄一の急勾配箇所だ



スピードを出さない電車もいいですよ瀧平勝史さん(ヘアースタylist)

「僕おばあちゃんっ子で、服部川に美容院がないねんと言われたのが決め手に。ここで一生やるつもり」と瀧平さん。空の青さも服部川でしょ

踏切の音が聞こえてからダッシュしても間に合う駅の近くで生まれ育ちました。のどかな電車の音は日常のBGMみたいなもので、ときどき「待ってー」と叫ぶ



声は聞こえる。駅員さんが待ってくれるので、僕もよく叫びました(笑)。繁華街で働いていた頃は、「間」を知ってらっしゃる

服部川駅に辿り着くと土の匂いがして、心が癒されたものです。独立するなら地元でと専門家に相談したところ「人が少ないから無理」と言われ、今に見とけよと駅近の長屋を友人たちと一緒に改造し[sawhair]を開業。今年11月目を迎えます。高安地区10ヵ村を始め、遠方からも来ていただける店に育ちました。ちよつと田舎ですが、逆に「こんなところに!？」と感じてもらえれば。個性的な店が増えた感がありますが、話題のまちなってほしいですね。



隠れ家のような[sawhair](ソウヘア)はシブくて素敵なサロンでした

●私も服部川駅の味方です。ホームのベンチに座っていると目の前に自然の景色が広がり、癒されます。昼間は1時間に3本……ほっこりできる時間がたっぷり(Poさん)

近鉄久宝寺口駅



ここも恩智駅と同じく大正14年(1925)の開業



名脇役の味を知ったらやめられません岸部賢介さん(会社員)

電車で寝過ごすと、はるか遠方の終点駅で降ろされることがあるが、普通ならまだ傷は浅い。しかし「五位堂行きの場合はイタいです(笑)」

大 学時代、そして就職した今もお世話になっていますが、お世辞にも存在感がある駅とは言えません。街の中心である近鉄八尾駅と、住宅密集地である弥刀駅の間であり、普通しか停まらない。他人に最寄り駅を説明すると「久宝寺駅?」と聞き返されてしまう(こちらは快速停車)。とはいえ、ヘビーユーザーからすると見どころのある駅だと思います。駅前にはコンビニと交番があり、夜遅くとも安心。チェーン店ではなく、個人店が頑張っているの

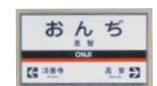


昭和45年(1970)に中央環状線をまたぐ高架化が完成。ホームはビル5階に相当するから眺めよし

毎日行列でにぎわう人気中華料理店[大幸]や瓶ビールが300円という超お得な居酒屋[すいらく]、外の通りでみんな食べるたこ焼き屋[八きち]まで、なかなか個性豊かな。主役級の駅ではないけれど、呑兵衛にすぐ助かる駅には間違いありません。

●私も久宝寺口駅の味方です。弥刀駅での通過待ちがやけに長い。鶴橋での乗り継ぎが悪いと時間がかかるし、空腹時と真冬はつらいけど、それをご愛嬌かと(A.Kさん)

近鉄恩智駅



駅は大正14年(1925)開業。今年で満90歳だ



木の匂いで恩智やな、と分かります畑中真さん(会社員)

高架下のお好み焼き店[道草]は畑中さんの母上が昭和46年(1971)に創業。現在、奥様が2代目。休日は店の手伝いのためこのスタイル

学 生時代、友人に「恩智は準急が停まらないね」と上から目線で言われたものでした。最近、区間準急が停まるようになったのはちよつと嬉しい(笑)。高架(八尾)から地上駅(山本・高安)が続き、また高架に向かうと、そろそろ恩智かなと目をつぶっていてもわかる。木の匂いがしてくるのも恩智駅のサインです。0:31鶴橋発の近鉄大阪線最終は高安止まりで、恩智までひと駅歩かないといけないが、飲み会の帰りは嬉しい。春は玉串川の夜桜、夏はコンビニで買ったアイスを食べながら歩きます。駅員さんは鉄道好きの子どもに電車を見せてくれることがあり、サービスいいですよ。駅周辺の店や商店街も頑張っていますよ。[大阪さつま屋]さんや[パン・デ・ポヌール]さん、うち(道草)も含めて個性的な店が集まっているでしょ。



ホームの幅が広くて視界が利くので、スター特急の通過も楽しく眺められる

●私も恩智駅の味方です。20年前、なんで恩智なんと言われ、引っ越してきたら「なるほど」。でも田舎生まれの私には適度なローカル感がぴったり(K.Sさん)

その2 住民は語る 「少しマイナーな駅ですが、何か?」

通過駅とかローカル駅とか「そんな駅、あった?」とまで言われてしまう、普通電車しか停まらない、隣の主要駅に比べて目立たぬ駅が八尾にもある。しかし地元住民は「ちよつと日陰」なところも含めて、そんなわが町の駅が大好きだ。

取材・写真 きもち

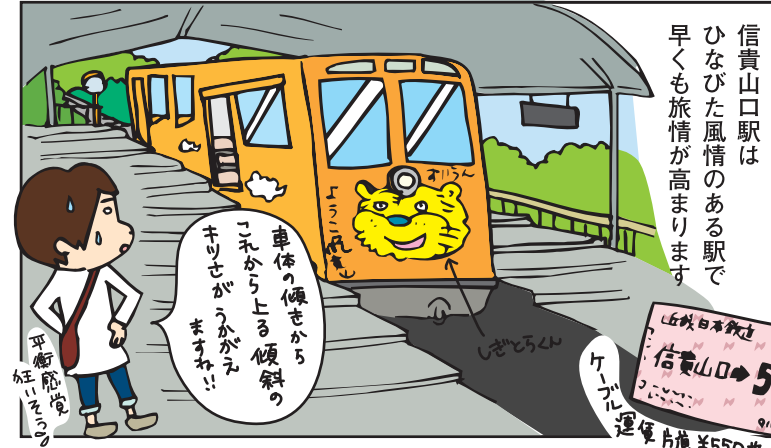
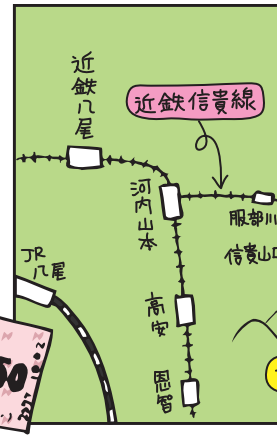
のりもの王国・八尾



八尾発・小旅行のススメ① 西信貴ケーブルに乗って行く 煩惱ダダ漏れ信貴山紀行

取材&マンガ 井上ミル

信貴山へ上る西信貴ケーブルは近鉄信貴山から出ています



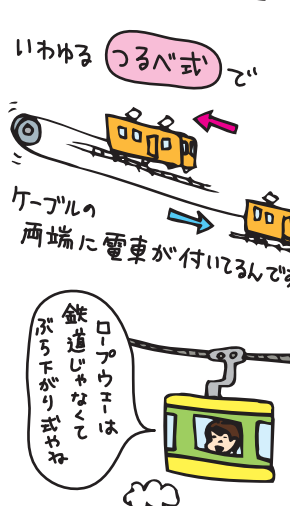
信貴山口駅はひなびた風情のある駅で早くも旅情が高まります

車体の傾きからこれから上る傾斜のキリさがうかがえますね!!

近鉄日本鉄道 信貴山口 550円 運賃片道¥550

ところでケーブルカーってそもそも何ですか? 基本的にはこんどです

「ケーブルカー」車両につながれたケーブルを巻き上げることにより急勾配の線路を上り下りする鉄道のこと

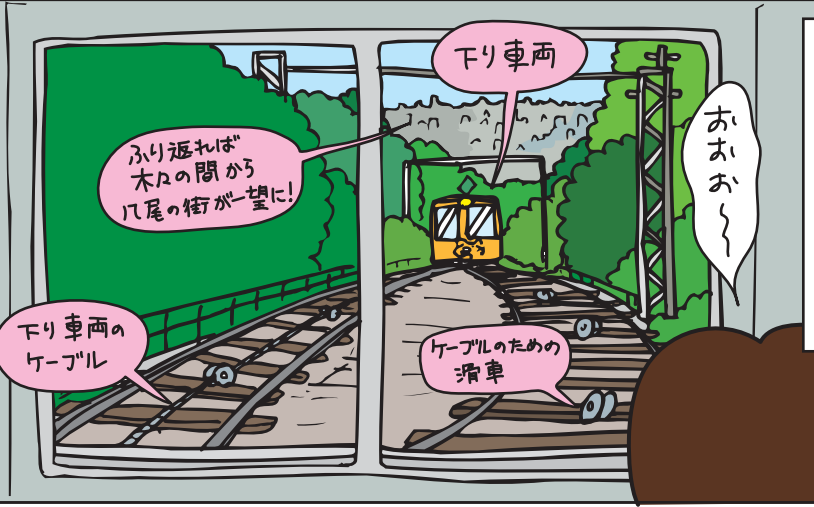


ちなみにこの西信貴ケーブルは全国でも珍しい踏切のあるケーブル



生活用の踏切があるケーブルは全国でも西信貴ケーブルと生駒ケーブルだけなんだって!

信貴山の歴史を解説する車内アナウンスが流れる中車内は急斜面をどんどこ登っていきます



ふり返れば木々の間から八尾の街が一望に!

下り車両のケーブル

ケーブルのための滑車

線路は単線ですが途中に一箇所だけ複線になる箇所がありそこで下りの車両とすれ違えます



7分ほどで高安山駅に到着 ここから信貴山門までのバスが出ています

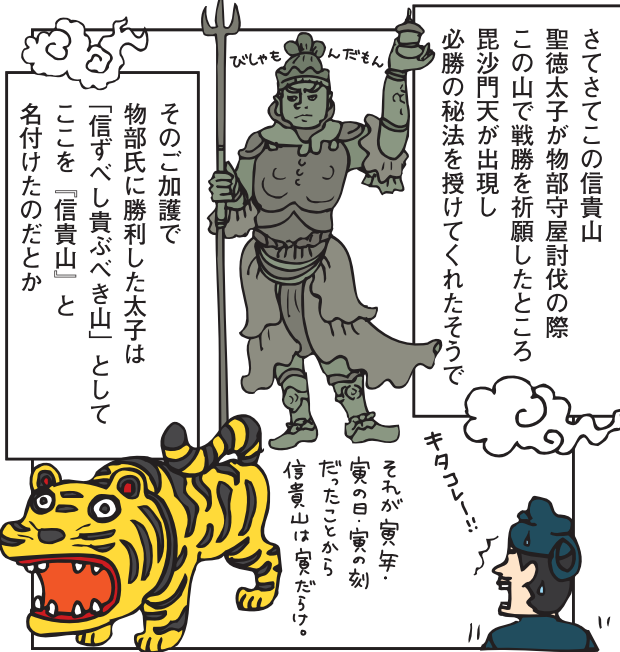
ちなみに信貴山にはかつて日本唯一の山上鉄道が走っていた高安山駅にはそのホーム跡が残っているんですよ(P12)

まやすやかた... ホ-ム跡... ※「たかやま」です



山上鉄道なんてまるでスイスイみたいですね

接続バッチリ 信貴山門まで15分



さてさてこの信貴山 聖徳太子が物部守屋討伐の際この山で戦勝を祈願したところ毘沙門天が出現し 必勝の秘法を授けてくれたそう

そのご加護で物部氏に勝利した太子は「信ずべし貴ぶべき山」としてここを「信貴山」と名付けたのだとか

それが何年... 何の目撃の刻... 信貴山は向だろ



現世御利益

信貴山寺は正式名称を朝護孫子寺といつて敷地内にはたくさんのお堂があるのですが... 金葉判財天 本堂 張りの大堂

出世昆沙門天王 出世した!! 本にも 出世した!!



霊宝館では寺に伝わる絵巻物の傑作国宝「信貴山縁起絵巻」のレプリカを見ることもできます



子育さま堂

これからの季節は紅葉が見事! 清水寺みたいな本堂 眺望ヤッ!! 煩悩もいけど歴史と自然を感じる信貴山へびひ!



本誌カメラマン内池秀人氏撮影のC58。小学3年生が撮ったとは思えない(1970年撮影)

髪を洗うと真っ黒になったけど、SLの煙は、いい匂いがした。寺本光照(1950年生まれ)

私が大学に入学した昭和44年(1969)頃の関西本線は、大都市圏の通勤路線であるにもかかわらず未電化で、八尾付近では気動車(ディーゼルカー)が日中も毎時9本の頻発運転を行っていた。当時の久宝寺駅は上下のホームが150mほど離れた位置にあり、その中に東西方向に2km弱にわたり、貨物輸送の拠点である竜華操車場が広がっていた。

その操車場に隣接して竜華機関区があり、蒸気・電気・ディーゼルと3種類の機関車が合わせて63両も配置されていた。蒸気機関車は主に関西本線と城東貨物線の重量貨物牽引用のD51が11両、関西本線の荷物列車と和歌山線の旅客・貨物列車を受け持つC58が10両。それにC50が1両、8620が3両、9600が2両配置されていて、この3形式は操車場内の入換作業に従事していた。

当時の私は、自由な時間を持ち合わせることができるようになったため、

カメラ小僧に「気いつけや!」のひと言だった、のどかな時代。石本隆(1963年生まれ)

小学校4年(1972年)の春、奈良県三郷町に伯母が転居したので母と訪ねた。このとき王寺から天王寺まで関西本線を利用したが、湊町(現JR難波)〜奈良間は電化(73年10月)前で、架線と無縁の気動車が走っていた。途中、久宝寺で線路が幾十と並び、客貨車やディーゼル機関車の姿と一緒に架線が張られた線路も発見。後に、阪和線から貨物線経由で電気機関車が客貨車を引き、竜華機関区・客貨車区まで走っていると知った。



タキ(タンク車)を牽引するED61-17電気機関車(本人撮影/1977年3月21日)

時間が許す限り趣味の鉄道に関する書物を読んだり、鉄道写真の撮影に出かけたりした。当然ながら蒸気機関車もその対象の一つだった。

現在では到底考えられないが、当時は国鉄(現JR)・私鉄を問わず、車

その3

鉄ちゃんの聖地 リユウゲを知ってますか?

戦後生まれ三世代の「記憶の中の竜華操車場」——
メガ再開発タウンのJR久宝寺駅と周辺はかつて、甲子園球場の4倍以上もある「国鉄竜華操車場」という大鉄道基地だった。関西本線と城東貨物線(現・おおさか東線)そして阪和貨物線(廃止)。3つが合流するこの場所に昼夜を問わず機関車や列車が入りし、それをカメラに収めた鉄道ファンが全国から集まっていた。「竜華」が体に染み付いている3人が「あの車両」を振り返ります。



転車台に乗るD51940。機体の構造上、前向きでの運転を原則とする蒸気機関車では、駅や機関区の転車台で向きを整えた。この車両は関西本線木津以東の勾配区間を走行するため、集煙装置と重油タンクを装備(本人撮影/1969年12月20日)



転車台のプレートには大きく「鐵道省」の名が入り、「横河橋梁製作所 昭和拾四年」の文字が見える(植田素行さん撮影/1986年11月21日)

どことがない限りは撮影が許されていた。そうしたこともあり、竜華機関区へは大学1年の昭和44年11月と12月の二度訪れた。今になってネガを見ると、蒸機のD51とC58のほか、電機やディーゼルではEF52・ED60・DD13・DE10を記録している。8620

のりもの王国・八尾

鉄ちゃんのたちの共同作業で
跨線橋の金網に大きな穴が!?
植田素行(1969年生まれ)
久宝寺駅に隣接していた竜華機関区は、梅小路蒸気機関車館に匹敵する電気機関車の「殿堂」であったことを、若い人はどれだけ知っているだろうか。戦前製の「鐵道省」の銘が入った転車台のそばには、1985年当時の国鉄では日本でこだけが定期運用を持っていたEF58やEF15、ED60という希少な機関車が文字どおり群れていた。久宝寺駅から阪和貨物線を経て杉本町を通り、紀勢線に乗り入れる貨物は武骨なEF15と小柄なED60が、天王寺駅から新宮駅までの客車列車にはスマートなEF58がその任に任されていた。翌年にはより新しいEF60に置き換えられたが、1年も経たずして竜華機関区もろとも廃止されている。

この機関区を一望できる場所が大阪中央環状線の神武町の跨線橋だった。同好の士も同じような事を考えていたらしく、跨線橋の歩道部分の金網が、

や9600が写っていないのは配置両数が少ないこともあるが、入換作業に出て留守だったのだろう。

機関区では生きた蒸気機関車が絶えず煙を吐いているので、帰宅後シャンプーで髪を洗うと洗面器が黒く濁ったものである。それと、機関区での煙の匂い。これは何とも言えない「いい香り」であったことを思い出す。

てらもと・みつる。八尾市生まれ、柏原市在住の鉄道研究者・作家。著書は「国鉄・JR列車名大事典」(中央書院、ほか30冊以上。八尾の市立小学校などで35年間教諭を務め、07年に退職。

「竜華」の変遷といま

昭和13年(1938)に開業した竜華操車場は1日約1,500両の貨車や列車を編成するほどだったが、昭和47年(1972)に蒸気機関車が姿を消し、機関区はもとより操車場も国鉄時代(1986年)に廃止された。JR化の後、操車場跡は再開発で市立病院が移設され、商業施設や超高層住宅(久宝寺メガシティタワーズ)も立ち並び、バスターミナルや公園もつくられた。久宝寺駅も上り線側にまとめられ、おおさか東線が分岐する快速停車駅としてにぎわう。



竜華操車場以降を知らない人間がこのJR久宝寺駅ホームに降り立てば「浦島太郎」必至だろう

機関区の方を望遠レンズで狙えると思しき場所では何故か網の目が広げられていて、ちょうど望遠レンズを突っ込んで撮影するのに都合の良いように「改造」されていた。当時中学生だった私も夜明け前から自転車をこぎ、朝霧の中で天王寺から回送されてくる機関車や列車を撮影していたものだ。

特急「くろしお」などとは別に、竜華機関区ではちよっと珍しい列車も担当していた。天王寺駅を23時頃に発車し、新宮駅に翌朝5時過ぎに到着する夜行普通列車だ。鉄道ファンのみならず太公望の夢を乗せるためであろう寝台車が2両も連結されていて、「はやたま」という愛称がつけられていた。

そんな過去の姿に思いをはせながら、わずかに残る機関区をはじめとする鉄道施設の遺構を巡ってみるのも、また歩きの愉しみでもあると思う。

うえだ・もとゆき。東大阪市在住。中学時代から眼レフ片手に大阪駅や竜華に通った最後の「竜華世代」。戦前の時刻表や鉄道地図なども集めている。八尾市役所勤務。



跨線橋の「開いた金網」に望遠レンズを突っ込んで撮影した竜華機関区とお気に入りのEF58(右側の車両/本人撮影/1986年1月)

今こそ復活してほしい！
上本町—信貴山直通電車。

文＝寺本光昭

戦前に上本町から山本を経て信貴山
上まで鉄道だけで旅行できた時代が昭
和5年（1930）年から13年余り続
いたが（P9）、山上鉄道もケーブル
も戦争でやむなく廃止になる。戦後は
昭和32年（1957）3月になって、
信貴山口—高安山間のケーブルカーが
復活する。当然ながら参詣客の増加が
予想されるため、近鉄では上本町—信
貴山口間に直通電車が新設された。こ
れに合わせるように製造されたのが、
1460系2両3本である。それまで
重量感に溢れたダークグリーンの大阪
線電車にあって、1460系はベージ
ユを基調に窓下に青いラインを入れた



信貴線電車は現在のように線内だけの運転となり、1460系も以後は4両主体の編成で上本町—河内国分間を中心に運用される機会が多くなる。写真の車体はこの時マルーンに塗り替えられていた（寺本氏撮影／1970年1月11日）

その④ 八尾の鉄道、
あの秘話この悲話。

鉄道好きは夢のある話と同じだけ「残念な話」もよく知っている。
のりもの王国・八尾には両方あるからちもしろい。

明るい塗装で登場。軽量車体と新しい
駆動方式が採用され、乗り心地も大幅
に改善されるなど、現在に至る近鉄通
動車の基礎を築いた。1460系は、
当初の予定通り日中は信貴線直通車と
して活躍。利用客からは「信貴山電車」
の愛称で親しまれた。河内山本までの
沿線も田園が広がるなど、のどかな時
代だった。だが、大阪線沿線はその後
住宅開発が進み、日中も2両の短編成
では旅客増に対処できなくなつたため、
せっかくの信貴線直通も昭和42年（1
967）に廃止されてしまった。

八尾と「大阪都心以外」を結ぶ
幻の鉄道線が出てはまた消え。

文＝石本隆 植田素行

●八尾—堺を結ぶ近鉄VS南海の牽制
かつてのバ・リーグの試合みたいだが、
相手の本拠地に進出する構想はさぞか
し胸躍るものであったに違いない。

近鉄は南大阪線の前身である大阪鉄
道が所持していた古市—堺間の堺線の免
許を、関西急行鉄道を経て近鉄が引き

継いでいたが、昭和35年（1960）に
堺線の堺市三宝町までの延長を近鉄が
申請し、堺市への進出を伺っていた。こ
れに対抗して南海が昭和36年に申請し
たのが八尾線（堺市大浜—堺—三國ヶ
丘—瓜破—国鉄八尾駅）である。

●河内の山裾をつなぐ南北鉄道

河内鉄道による「住道—八尾」間の
路線計画がそれ。明治30年（1897）
に仮免許が下り、翌年に本免許の申請
がなされた（接続駅は途中で柏原駅に）
が経済状況から事業に未着手で終わる。

後に大阪鉄道（現・近鉄南大阪線）が
柏原—友呂岐村（寝屋川市）間の免許
を大正11年（1922）に取得したのも
の、昭和10年（1935）に失効し、南
北の鉄道計画は再び夢と消えた。

この路線が実現していたならば、山裾
を南北に貫いて関西本線と片町線を結

その⑤ 高安の「きんてつ鉄道まつり」で
まる1日「電車浸け」のススメ。

今年で4回目となる高安車庫での「きんてつ鉄道まつり」は10月31日、11月1日の2日間、
五位堂と同日開催される。八尾最大の鉄道イベントは鉄ちゃんではない人もきつと幸せにする。

取材文・写真＝山辺誠（日本の私鉄近鉄Ⅱ共著者）

近鉄八尾駅から二つ目の高安駅、その
前後（南北）に分かれて近鉄大阪線西
側に広がる高安車庫が開設されたのは
昭和5年（1930）。近鉄の前身であ
る大阪電気軌道とその子会社の参宮急
行電鉄が大阪から伊勢まで路線を開通
させた時に、大阪側の車両基地として
誕生した。約7万3千㎡の敷地を有す
る近鉄最大の車庫には今年4月1日現在
特急・通勤電車合わせて31両が配置
されている。伊勢志摩方面の特急電車
はもちろん、大阪近郊の生活の足とし
ての通勤電車を日々検査。高安検修場も
併設され、特急・通勤電車のリニューア
ル工事も実施する。

高安車庫には東大阪市にある近畿車
庫で造られた車両が大阪中央環状線を
経由して陸送されてくる。新造車両の
受け入れも大事な役割で、ここで整備
されて五位堂検修車庫へ回送される。
奈良まで走ってくる阪神電車も、阪神
と線路がつながる前の試運転の際、尼崎
車庫から高安に陸送されてきた。



アーバンライナーの運転台見学
は行列必至だ（MAP⑤）



巨大なブラシが回転し洗剤と水
で電車を洗っていく洗車装置は
車庫の北端にある（MAP①）（提
供／近畿日本鉄道）



2012年11月、整備中の「しま
かぜ」が高安で初の「鉄道まつ
り」に登場。「しまかぜ」は今
年不在だが同じ場所で保線車
両の展示や線路を守る「線路の
しごと」が体験できる（MAP②）



車両を移動させるトラバナー
が動くスペース。ここで、「近鉄
クイズ」や「ペンギンタッチ」な
どが行われる（MAP③）



ここで、ケーブルカーやロープ
ウェイの紹介や台車などの展示
があり、その奥には休憩用の電
車が用意される（MAP④）

のりもの王国・八尾

「きんてつ鉄道まつり」は従来、五位堂
検修車庫で催されていたが、平成24年に
「しまかぜ」が新造された際、高安車庫
で整備中だったことから、この車庫でも
催されるようになった。

今年も高安車庫（検修場）での同時
開催。目玉は何といってもアーバンライ
ナーの運転台が見学できること。特急の運
転台の見学は高安会場だけだ。また電

車の屋根上を見学するコーナー（MAP
⑥）もあり、こちらも高安だけ。パンタ
グラフなどを間近に見ることができ
る。線路の近くにお住まいの方は、時々夜
中にゴツという音を聞いたことがおあ
りかと思う。音の正体は定期
的に線路を保守する作業車で、
電車を安全に運行するために
は欠かせない、縁の下の力持
ちも展示している。11月1日に
は、志摩マリランドからはる
がるフンボルトペンギンがやって
きて、間近でかわいいペンギン
たちと触れ合える。



きんてつ鉄道まつり2015
10.31（土）10:00～16:00
11.1（日）10:00～15:00
※両日も高安駅に急行臨時停車
☎06-6775-3514
（近畿日本鉄道運輸部事業課）



大正～昭和の「鳥瞰図絵師」吉田初三郎が描いた『信貴山名所図会』（1930／植田光彦氏蔵）の一部。開
通したばかりの高安山—信貴山間の山上鉄道が掲載されているが、ここに「南北鉄道」も描かれていたかも！

近鉄高速バス 乗って行く

楽々快適 京都への道

取材&マンガ 井上ミノル

八尾から京都
皆さんならどうやって行きますか？

①電車を乗り継いで

近鉄八尾→鶴橋でJRに乗り換え、大阪から新快速。¥1,180 (約70分)

②八尾空港からセスナ機

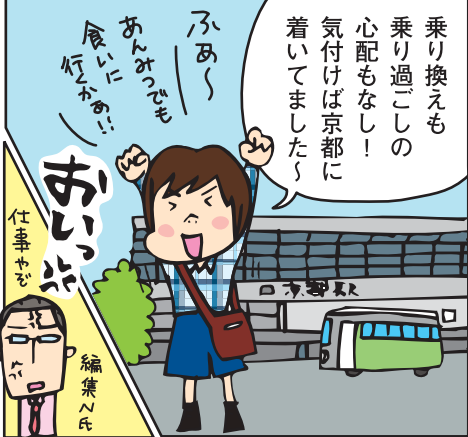
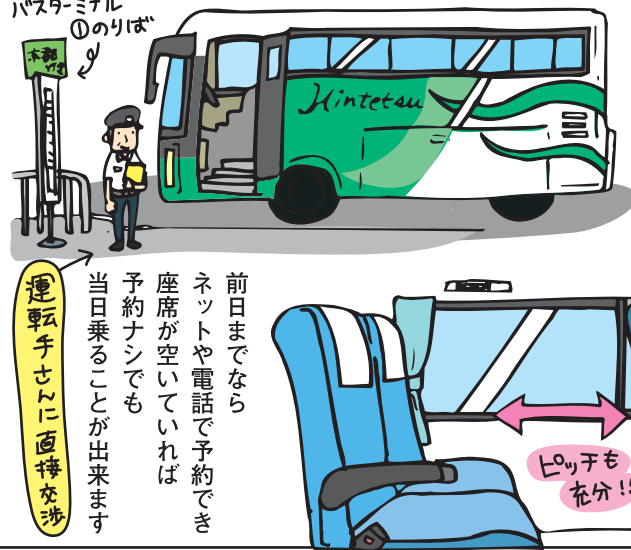
京都の名所を巡る遊覧飛行。
¥37,580 (約50分)

③近鉄八尾駅から直通バス

近鉄八尾駅から直通バスで京都駅八条口へ。¥900 (約60分)



路線バスとは違う
大型の観光バスタイプ
のため座席も広々！



4

年前から八尾に住んでいます。八尾は歴史を少し調べただけでもすごい情報が出てきますね。恩智は楠木正成の右腕だった恩地左近、弓削は奈良時代の名僧、道鏡の出身地だった。日本史の超有名な地名に残っていることにワクワクしました。古事記と万葉集が好きで、私の講座では古典から紐解く八尾の話もしていきたいと思っています。



9.27 (日)、プリズムホールで行われた「フルーツは平和の扉を開く鍵」。教育にも関心を持ち、「勉強の仕方を教える寺子屋を八尾でやりたい」と。ちなみに、身体にいいフルーツの食べ方 ①食事の最初にフルーツ。5〜10分前ならお直し ②朝起きがけに水分の多いフルーツを食べる ③毎日少しずつ生フルーツ量を増やす

公園にも果樹が植えてある！

今日の講演会にわざわざ近隣の方が来られました。当初、「果実だけ食実験」に否定的で、「ご飯も食べなさい」と怒られました。今は僕の実験を理解され、フルーツをよく持って来てくださいます。人情味のある土地ですね。だから八尾からフルーツの魅力を発信したい。上方は江戸時代まで経済や文化の中心地で、もつと前には河内王朝がありました。今は東京一極集中ですが、新しい文化を発信するには河内(八尾)はふさわしい場所だと思います。

ヤオマニアの横顔 フルーツ研究家 中野瑞樹さん 「フルーツの力で 八尾の人とまちを キラキラさせたい」

木や草地を増やす必要があるからです。東大教員になってからは、人の健康や樹木の再生につながるフルーツに興味を持ちました。フルーツはビタミン、ミネラル、食物繊維が豊富な総合栄養食です。山に自然の果樹を植えれば、里山が復活し、畑を害獣から守れます。アフリカの

フルーツは近所のスーパーや八百屋さんで購入。他のお客さんを選び方や食べ方を伝授することも。「最近ではテレビの影響で、声をかけられることが増えました」



サバナンには一度に1トロン以上の実があるだけイチジクがあり、ゾウヤサル、鳥など多種多様な動物が集まります。殺風景な部屋にリンゴ1個があるだけで心が癒されるように、フルーツはみんなが喜ぶ平和の象徴で、ネガティブな要素が全くない。甘い香りと味で引き寄せ、種子を運ばせる、誰かに食べてもらいた文々きむあつて 写真：内池秀人

がっている唯一の食べ物でもあるんです。欧米では毎日300〜400gの生フルーツ摂取が当たり前なのに、日本はたったの100gと先進国で最下位。WHO(世界保健機関)は、糖尿病、がん、心疾患など生活習慣病予防のために、毎日の生フルーツ摂取(繊維質の野菜と合わせて400g以上)を勧めています。一方でフルーツを食べ過ぎたら身体がどう変わるか知りたくて、2009年9月28日に「果実だけ食実験」を決死の覚悟で始めました。できるだけフルーツを皮ごと摂り、水代わりに夏はスイカ、冬はミカンをたくさん食べます。脂分とタンパク質はアボカドと栗、塩分は果実的野菜等のぬか漬けから摂取しています。体重は10キロ減り、肌はスベスベ、すね毛もなくなり、毛穴が閉じてます(笑)。健康診断の結果は医師も驚くほど良好です。先日7年目を迎えました。八尾をフルーツのまちとして盛り上げるべく、ファミリーロードに事務所を構え、活動していきます。

なかの・みずき
1976年和歌山県生まれ。京都大学農学部卒(農学修士)、在学中にアメリカ国立海洋大気局にて客員研究員として従事。2001年から4年間、東京大学工学部(経営工学系)教員。2004年からフルーツの魅力伝えるためのフルーツセミナーを開始。2005年東京大学を辞職し独立。国際フルーツ協会代表。「身体を張るフルーツ研究家」として講演や研修など多方面で活動中。
※12.5(土)10時から「無料こどもフルーツ講座」、午後から「無料こども寺小屋塾」「がん予防とフルーツ」を八尾プリズムホール4階会議室で。参加は中野瑞樹ブログまたはoffice@kirafu.org(鈴木)まで。

表紙のことは 近鉄電車の信貴線に乗り、高安山へ行きました。河内山本駅から線路はなだらかに上がり、のどかな山の風景へと変わっていきます。信貴山口駅で下車し、ケーブルカーで高安山に向かうまでに少し時間があったので駅の周りを歩き、昭和を感じる酒屋さんでお茶を買いました。閑静な住宅街の合間から出発を待つケーブルカーが見えます。空気は清々しく、都会の喧騒を忘れさせてくれます。(須飼秀和)